

令和7年6月 生野区行政連絡調整会議議事要旨

1. 日 時 令和7年6月2日（月曜日） 14:00 から 14:30 まで
2. 場 所 生野区役所 502 会議室
3. 出席者 生野区長、関係所属事業所等 17 名
4. 議 題

- (1) 各事業所（署）の連絡事項について
- (2) その他

5. 議事要旨

【生野警察署】

- ・ 犯罪発生状況（令和7年4月末）、交通事故発生状況（令和7年4月末）、大阪府安全なまちづくり条例が改正されましたについて資料配布。
- ・ 生野警察署のホームページに繋がる二次元コードを作成した。犯罪発生状況や交通事故発生状況、トピック情報、チラシ等が見れるので活用していただきたい。
- ・ 特殊詐欺について、大阪府全体では件数金額ともに増えている。生野区では金額は増えているが発生件数は去年同期に比べ減っている。
- ・ 自動車関連犯罪、車上狙いが去年の同期に比べ3倍となっている。また、部品ねらいで電動自転車のバッテリー盗難件数が増えている。防犯カメラによるリレー捜査等をすすめている。
- ・ 安全なまちづくり条例が改正された。特殊詐欺等の根絶に向けた条例改正である。特殊詐欺は、抑止が大切である。区役所地域まちづくり課の協力で6月16日から防災無線による啓発放送を実施していただけることになった。
- ・ 交通事故発生状況について、大阪府下全体では、発生件数・死亡者数は増えている。生野区内では全て減少をしているが、5月のゴールデンウィーク時に死亡事故が1件発生した。勝山通り沿いで信号待ち停車中の大型トラックの後ろからタクシーが追突し、タクシーのドライバーが亡くなった。
- ・ 大阪府下でも生野区は自転車事故の割合が多い。自転車事故は大事故に直結しやすいことから、今後も事故防止に向けて取り組んでいく。

【生野消防署】

- ・ 災害別発生状況について資料配布。
- ・ 自然発火災害が多く発生する夏を前に、全国的に危険物安全週間を実施している。生野管内でも5月に危険物施設の火災や、無許可の貯蔵があり検査や命令、行政措置を行っている。生野消防署でも危険物取扱事業者に対して火災予防の啓発を行う。
- ・ 災害発生状況、5月は火災は4件、累計で12件となっている。
- ・ 「高齢者・タバコ・一人暮らし」というキーワードで火災予防に努めていきたい。ケアマネージャーや地域包括支援センターと情報共有し1軒ずつ回る取組みをすすめる。
- ・ 大阪・関西万博、現在のところ火災は発生していないが、救急は230件程度となっている。生野消防署からも消防車両と救急車を順番に派遣している。

【生野税務署】

- ・ 税務署・学校・納税協会が協力して租税教育推進のための環境整備を図っており、生野区租税教育推進協議会に区役所にも参加していただき活動している。
- ・ 4月から各学校に講師を派遣し税金の話等の出前授業を行う。管内小学校14校で実施する。中学校・高校・社会人についても開催要望があれば対応する。
- ・ 租税教室に加えて、小学生には毛筆書写、中学生・高校生は税に関する作文、専門学校等には税に関するポスターを作成していただいている。

【建設局 田島工営所】

- ・ 欠席

【建設局 真田山公園事務所】

- ・ 欠席

【環境局 東部環境事業センター】

- ・ 小学校4年生を対象とした体験学習を5月から6月の期間で実施している。参加の13校に伺い、パッカー車を持ち込みごみ減量啓発を2時限使用して行っている。
- ・ 昨年も近鉄の高架下の不法投棄対策を区役所、建設局、警察のご協力で行った。現状高架下のごみの散乱は減ってきている。今年度は小路南公園に区役所の不法投棄禁止の三角塔や建設局の看板を設置して啓発を行っている。
- ・ 5月末に食肉の不法投棄があり、警察に相談して中身をチェックして排出者がわかり、警察から指導いただき回収させることができた。引き続き関係機関と連携して不法投棄等の削減に努めていく。

【都市整備局 生野南部事務所】

- ・ 生野区南部地区の密集市街地整備事業は国の制度を活用して行っているが、大阪市でも密集市街地整備プログラムを策定して取り組んでいる。公共施設、道路や公園、市営住宅の建設、民間の自主的な除却建替え等の促進のため費用の支援を行い、安全なまち作りを生野区南部地区で行ってきた。民間の協力や関係機関の協力で事業の成果が上がってきている。
- ・ 大阪市のプログラムで、これまでは重点対策地区という位置づけであったが、この間の成果によって、令和8年度から対策地区に移行する予定。これによって補助金制度の適用要件や補助内容に変更が出る場合がある。令和8年度の制度内容は未定であるが区役所等の協力もお願いしながら地域の方々に周知し取組を推進する。

【水道局 南部水道センター】

- ・ 欠席

【小学校幹事校長】

- ・ 学校現場での教育活動に関係機関との連携で活きた体験活動ができている。子どもたちが考え未来につながる機会となっている。
- ・ 学校は、たくさんの方々に支えていただきながら教育活動を進めている。また、保護者との関わりが大変重要だが、学校だけでは解決できない課題を相談できる場があることに感謝している。
- ・ 学校での働き方改革だが、土日の行事の精査や授業時間数の削減を行い、子どもたちに向き合う時間の確保のための取り組みを進めている。一方で地域とのつながりも大切であることから、ご理解をいただきお力を貸していただきたい。

【中学校幹事校長】

- ・ 修学旅行のシーズン。生徒は農作業や民泊等普段できない経験が一番の思い出になっている。
- ・ 体育大会の開催にあたっては熱中症の危険性もあるので時期を含めて考えないといけない。

【生野区社会福祉協議会】

- ・ 今月の広報いくのに市民活動センターボランティアルームの愛称募集を掲載している。市・区社会福祉協議会ではボランティア活動をしたい方と、してもらいたい方の調整のためにボランティア市民活動センターを設置している。生野区はボランティア活動が活発で、従来区社協2階の1部屋を「ボランティアルーム」として提供ボランティアの方が自由に活動できるエリアとして提供したが、4月から部屋を拡充して一般の方も利用できるようにした。それに合わせて愛称募集を行っている。
- ・ 区民からボランティア活動について相談があれば区社協までおつなぎください。

【企画総務課 庶務担当】

- ・ 特になし

【地域まちづくり課】

- ・ 特になし

【地域まちづくり課 安心まちづくり担当】

- ・ 特になし。

【地域まちづくり課 地域活性化担当】

- ・ 特になし。

【保健福祉課】

- ・ 特になし

【企画総務課 区政推進担当】

- ・ 熱中症特別警戒アラート発生時に暑さから避難できる「クーリングシェルター」と「涼ん処」の紹介。

次回 令和7年9月3日(水) 14:00 から 生野区役所 502 会議室